

大島遊休地（瀬山・大牛）利活用事業者の公募概要

1. 目的

本市では、これまで平成 27 年度に策定した「宗像市離島振興計画」の中でも、特に島の地形的・自然的特性を活かした産業振興による離島の活性化のため、各種取り組んできました。さらなる離島での産業振興のため、平成 30 年度には「大島遊休観光資源利活用計画」を策定し、牧場用地や公共施設等の遊休資産全体を観光資源として有用に活用し、島内外からの受入れを強化し、大島における滞在時間の延伸及び地域経済の活性化、そして地域間の交流促進を実現するための事業に現在取り組んでいます。

今回、島の北部に位置し、滞在時間延伸が期待できる「瀬山エリア」と、島の西側に位置し、幅広い事業展開が可能な「大牛エリア」の牧場用地利活用について、貸付民間利活用事業者を公募するものです。

ただし、大島のエリア構想案を基に、大島島内の事業者等と連携した利活用事業の構築や、両エリアを利用した利活用事業の実施についての積極的な提案も選考の評価とします。

大島のエリア構想



2. 利活用事業者の提案について

今回の貸付については、旧牧場用地である瀬山エリアと大牛エリアが対象になりますが、大島全体でのトータルマネジメント事業提案や、各エリアと島内その他のエリアや事業者との連携などの事業提案についても、受け付けるものとします。

(1) 提案パターン

- ① 大島全体のトータルマネジメント利活用事業提案あり
- ② 両エリア若しくは各エリアと、島内その他のエリアや事業者との連携、利活用事業
- ③ 両エリア若しくは各エリアのみでの利活用事業
- ④ その他

(2) 借受パターン

- ① 両エリアを使用した利活用事業
- ② 両エリアの一部を使用した利活用事業
- ③ いずれかのエリアを使用した利活用事業
- ④ いずれかのエリアの一部を使用した利活用事業
- ⑤ その他